



平成28年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年6月13日

上場会社名 萩原工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7856 URL <http://www.hagihara.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 浅野 和志

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員事業支援部門長

(氏名) 吉田 淳一

TEL 086-440-0860

四半期報告書提出予定日 平成28年6月14日

配当支払開始予定日

平成28年7月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年10月期第2四半期の連結業績(平成27年11月1日～平成28年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第2四半期	11,345	3.2	1,336	16.4	1,290	7.8	1,065	47.4
27年10月期第2四半期	10,997	△1.3	1,148	1.9	1,196	5.4	723	2.6

(注) 包括利益 28年10月期第2四半期 788百万円 (△20.8%) 27年10月期第2四半期 994百万円 (24.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第2四半期	147.32	—
27年10月期第2四半期	97.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年10月期第2四半期	25,026	17,725	70.8
27年10月期	24,731	17,154	69.4

(参考) 自己資本 28年10月期第2四半期 17,724百万円 27年10月期 17,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	20.00	—	30.00	50.00
28年10月期	—	25.00	—	—	—
28年10月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年10月期の連結業績予想(平成27年11月1日～平成28年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	6.5	2,500	5.9	2,500	4.5	1,800	23.7	248.84

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年10月期2Q	7,448,800 株	27年10月期	7,448,800 株
28年10月期2Q	215,132 株	27年10月期	215,045 株
28年10月期2Q	7,233,734 株	27年10月期2Q	7,443,773 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続かなかで、緩やかな回復基調にはあるものの、為替や原材料価格の急激な変動や、新興国や資源国等の景気下振れリスク、さらに大規模災害の経済への影響など、先行きの不透明感が深まりました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、「果敢に挑戦、新たな躍動」を基本方針とする中期経営計画(DH56)の目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。

その結果、売上高113億45百万円(前年同四半期比3.2%増)、営業利益13億36百万円(前年同四半期比16.4%増)、経常利益12億90百万円(前年同四半期比7.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益10億65百万円(前年同四半期比47.4%増)となりました。

[合成樹脂加工製品事業]

合成樹脂加工製品事業におきましては、国内向けでは人工芝原糸、粘着テープ、カーペット基材等の生活関連資材、コンクリート補強繊維などが、また海外向けではメルタッククロス、コンクリート補強繊維などが、それぞれ堅調に推移しました。一方、汎用シートを中心とする建築資材、及びフレコン袋を中心とする一般産業資材は、国内での価格競争が激しく減収となりました。

インドネシアの子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」及び中国の子会社「青島萩原工業有限公司」におきましては、日本向け輸出が減少するなか、低収益製品からの撤退や固定費低減により、収益の改善に努めてまいりました。

その結果、売上高89億48百万円(前年同四半期比3.9%増)、営業利益11億33百万円(前年同四半期比32.5%増)となりました。

[機械製品事業]

機械製品事業におきましては、主力製品であるスリッター関連機器は、国内向けは、紙分野で特殊紙用の販売が順調であったものの、ラベル、検針用など汎用機が低調な動きとなり、またフィルム分野では引き続き競合メーカーとの競争などにより、厳しい結果となりました。一方、海外向けは、東南アジア市場の販路拡大の遅れや、中国市場の停滞などにより、こちらも厳しい結果に終わりました。

押出関連機器とリサイクル関連機器は、需要先の設備投資姿勢が慎重であったことから、低調な動きとなりました。

その結果、売上高23億97百万円(前年同四半期比0.6%増)、営業利益2億2百万円(前年同四半期比30.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は250億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億95百万円の増加となりました。資産の部では、流動資産は159億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億84百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が12億60百万円増加したこと及び受取手形及び売掛金が6億25百万円減少したこと等によります。

固定資産は90億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億89百万円の減少となりました。これは円高により在外子会社の固定資産の円換算額が減少したこと等によります。

負債の部では流動負債は58億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億96百万円の減少となりました。これは未払金が2億81百万円減少したこと等によります。

固定負債は14億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円の減少となりました。これは主に長期借入金が減少したこと等によります。

純資産の部は前連結会計年度末に比べ5億70百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は70.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月7日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項（4）、連結会計基準第44-5項（4）及び事業分離等会計基準第57-4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,379,913	5,640,758
受取手形及び売掛金	6,350,831	5,725,158
商品及び製品	1,089,021	977,305
仕掛品	2,103,241	2,223,615
原材料及び貯蔵品	779,075	740,855
その他	756,324	635,147
貸倒引当金	△2,183	△1,890
流動資産合計	15,456,224	15,940,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,157,859	2,221,074
機械装置及び運搬具(純額)	2,468,759	2,192,268
工具、器具及び備品(純額)	120,927	129,590
土地	2,233,452	2,287,280
建設仮勘定	264,461	221,124
有形固定資産合計	7,245,460	7,051,337
無形固定資産		
その他	184,539	152,118
無形固定資産合計	184,539	152,118
投資その他の資産		
保険積立金	1,223,359	1,270,590
その他	621,868	611,651
貸倒引当金	△40	△40
投資その他の資産合計	1,845,187	1,882,201
固定資産合計	9,275,187	9,085,657
資産合計	24,731,412	25,026,609

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,646,515	1,423,778
電子記録債務	1,212,365	1,453,371
短期借入金	871,006	754,724
未払法人税等	462,305	503,669
賞与引当金	484,124	482,610
製品保証引当金	59,371	54,726
その他	1,358,227	1,224,042
流動負債合計	6,093,916	5,896,923
固定負債		
長期借入金	716,448	497,089
役員退職慰労引当金	216,963	227,877
退職給付に係る負債	383,529	486,919
その他	166,189	192,446
固定負債合計	1,483,130	1,404,333
負債合計	7,577,047	7,301,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,393,185	1,393,185
利益剰余金	13,605,968	14,454,620
自己株式	△395,933	△396,149
株主資本合計	16,381,606	17,230,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,948	17,997
繰延ヘッジ損益	3,117	△35,302
為替換算調整勘定	453,843	296,901
退職給付に係る調整累計額	277,643	214,545
その他の包括利益累計額合計	771,553	494,142
非支配株主持分	1,205	1,169
純資産合計	17,154,364	17,725,353
負債純資産合計	24,731,412	25,026,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)
売上高	10,997,269	11,345,856
売上原価	8,074,842	8,173,978
売上総利益	2,922,427	3,171,878
販売費及び一般管理費	1,774,017	1,835,522
営業利益	1,148,410	1,336,355
営業外収益		
受取利息	2,293	2,703
受取配当金	497	568
受取保険金	72,677	22,898
その他	26,845	15,439
営業外収益合計	102,313	41,609
営業外費用		
支払利息	8,064	8,330
売上割引	16,961	14,962
為替差損	7,950	52,781
保険解約損	12,960	—
その他	7,865	11,856
営業外費用合計	53,802	87,931
経常利益	1,196,921	1,290,033
特別利益		
収用補償金	—	322,629
特別利益合計	—	322,629
特別損失		
設備移転費用	44,644	—
特別損失合計	44,644	—
税金等調整前四半期純利益	1,152,277	1,612,662
法人税等	429,152	546,914
四半期純利益	723,124	1,065,748
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	83
親会社株主に帰属する四半期純利益	723,069	1,065,665

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)
四半期純利益	723,124	1,065,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,449	△18,951
繰延ヘッジ損益	59,757	△38,419
為替換算調整勘定	213,632	△157,061
退職給付に係る調整額	△14,034	△63,098
その他の包括利益合計	271,804	△277,530
四半期包括利益	994,928	788,218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	994,643	788,253
非支配株主に係る四半期包括利益	285	△35

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,152,277	1,612,662
減価償却費	426,325	446,440
収用補償金	—	△322,629
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△15	△293
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△35,142	25,697
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△97,212	10,914
受取利息及び受取配当金	△2,791	△3,272
支払利息	8,064	8,330
売上債権の増減額(△は増加)	307,843	606,209
たな卸資産の増減額(△は増加)	△460,439	△31,306
仕入債務の増減額(△は減少)	△216,881	△136,429
その他	△79,761	205,081
小計	1,002,268	2,421,405
利息及び配当金の受取額	2,718	3,206
利息の支払額	△7,810	△6,962
法人税等の支払額	△437,875	△496,292
収用補償金の受取額	—	322,629
営業活動によるキャッシュ・フロー	559,301	2,243,986
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△96,470	△94,999
有形固定資産の取得による支出	△448,456	△476,356
有形固定資産の売却による収入	6,379	36,080
保険積立金の増減額(△は増加)	147,728	△47,231
その他	△47,860	△3,989
投資活動によるキャッシュ・フロー	△438,678	△586,496
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△110,646	△59,390
長期借入れによる収入	238,540	—
長期借入金の返済による支出	△156,939	△185,523
配当金の支払額	△223,136	△217,303
その他	△61	△216
財務活動によるキャッシュ・フロー	△252,243	△462,434
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,103	△21,136
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△118,516	1,173,918
現金及び現金同等物の期首残高	3,308,396	3,134,842
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,189,880	4,308,761

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年11月1日至平成27年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	8,614,042	2,383,227	10,997,269	—	10,997,269
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,628	4,628	△4,628	—
計	8,614,042	2,387,856	11,001,898	△4,628	10,997,269
セグメント利益	855,668	292,741	1,148,410	—	1,148,410

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	8,948,698	2,397,158	11,345,856	—	11,345,856
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,882	15,882	△15,882	—
計	8,948,698	2,413,040	11,361,738	△15,882	11,345,856
セグメント利益	1,133,963	202,391	1,336,355	—	1,336,355

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。